

株式会社ダイフク

平成24年3月期

第1四半期決算説明資料

平成23年8月10日

DAIFUKU
Material Handling and Beyond

- 受注、売上、利益ともにほぼ予定通り
- 上期および通期予想を上方修正
- 震災の影響は比較的軽微
- 自動車生産ライン向け製品は、北米や新興
国で受注が戻りつつある
- 空港手荷物搬送システムを手がけるローガ
ン社を一部連結

2-1. 平成24年3月期第1四半期業績(連結)

DAIFUKU

2

受注、売上、利益ともに回復

(平成24年3月期1Q)

(前年同期)

(単位: 億円)

(対前年同期比)

受注高	488	390	(24.9%増)
売上高	406	324	(25.4%増)
営業利益	△3	△12	(9億円増益)
経常利益	△3	△13	(9億円増益)
四半期純利益	△5	△16	(10億円増益)
包括利益	5	△18	(24億円増益)

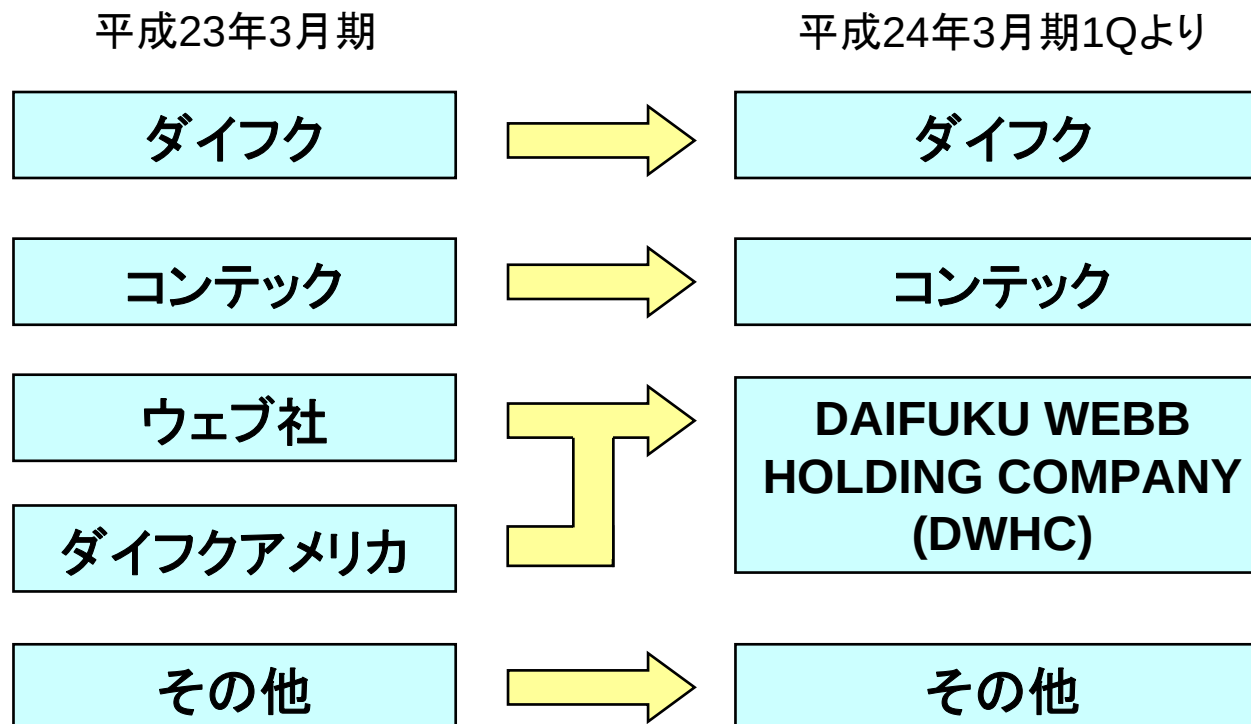
※億円未満切り捨て

1株当たり 四半期純利益	△4.88円	△14.68円
-----------------	--------	---------

※ 平成24年3月期1Qの受注は、4月から連結対象となったローガン社の受注残約60億円を含む

2-2. 報告セグメントの変更

北米事業を強化するため、平成23年1月に**DAIFUKU WEBB HOLDING COMPANY (DWHC)**を米国に設立し、その傘下にウェブ社、ダイフクアメリカを置いた



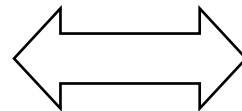
統合によるシナジー効果拡大策

- ウェブ社、ダイフクアメリカ両社の得意とする製品の相互供給
- 生産の効率化・統合・分業、エンジニアリングおよびプロジェクト管理のノウハウ共有
- 空港手荷物搬送システムは、グループ傘下に入ったローガン社、ダイフクの技術をミックスし、世界展開を図る

ウェブ社製品



ダイフクアメリカ製品



2-4. 報告セグメントの業績

DAIFUKU

5

子会社の利益が先行回復

(単位: 億円)

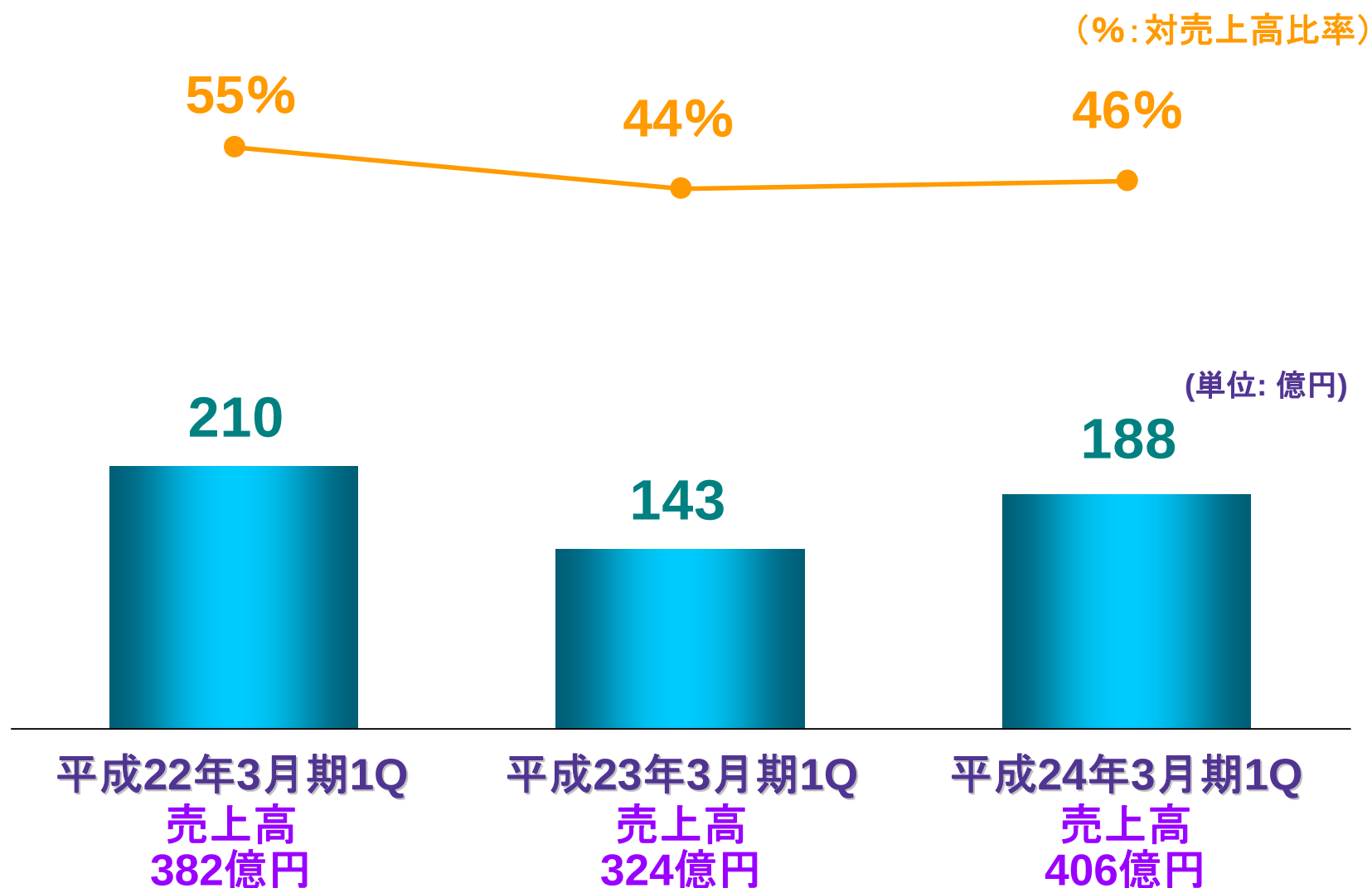
	売上高 (外部顧客への売上高)		セグメント利益 (四半期純利益)	
	(平成24年3月期1Q)	(前年同期)	(平成24年3月期1Q)	(前年同期)
ダイフク	234.7	196.5	△9.5	△5.4
コンテック	18.3	18.2	△1.0	0.4
DWHC※	60.2	51.1	1.2	0.6
その他	89.5	73.8	4.3	△0.6
連結調整等	3.9	△15.4	△0.3	△11.2
計(調整後)	406.7	324.2	△5.4	△16.2

※ DWHC=DAIFUKU WEBB HOLDING COMPANY
DWHCは12月決算会社

3. 海外売上高の推移

DAIFUKU

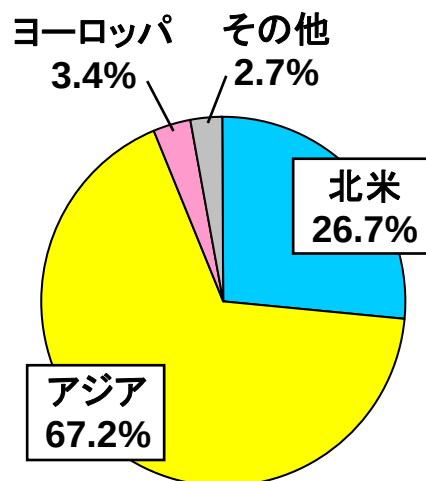
6



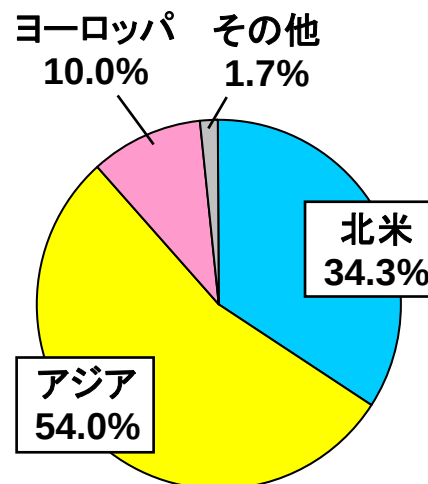
4. 海外地域別売上高

DAIFUKU

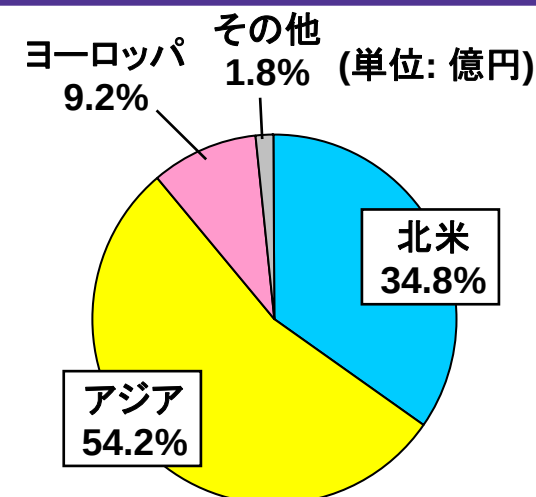
7



平成22年3月期1Q



平成23年3月期1Q



平成24年3月期1Q

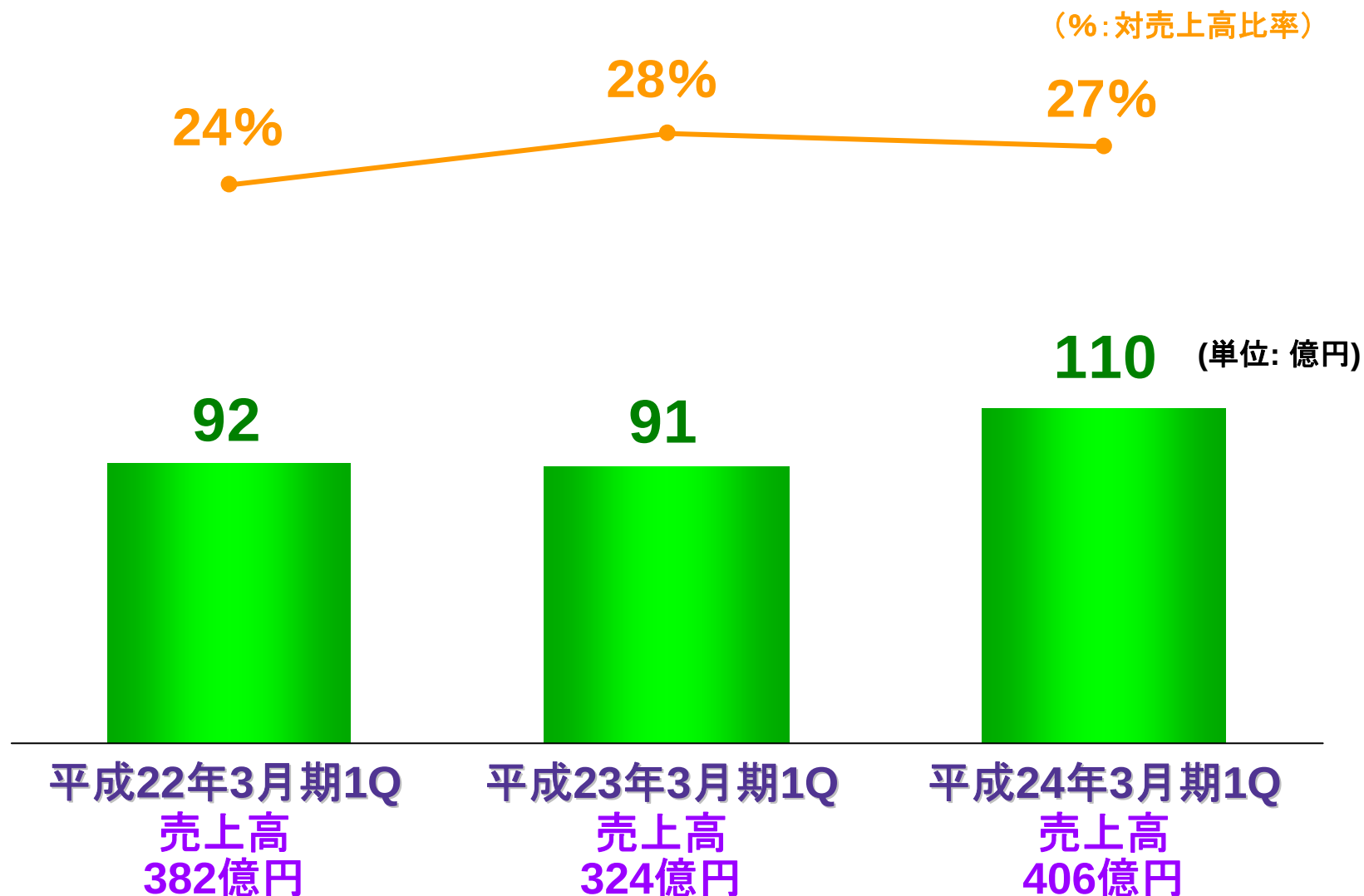
地区 国名		平成22年3月期1Q		平成23年3月期1Q		平成24年3月期1Q	
		売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
北米		56.3	26.7	49.2	34.3	65.3	34.8
アジア		141.7	67.2	77.6	54.0	102.2	54.2
	中国	8.6	4.1	25.9	18.0	37.2	19.8
	韓国	23.5	11.1	33.6	23.5	34.5	18.3
	台湾	97.3	46.1	6.4	4.4	17.1	9.1
	その他	12.3	5.9	11.7	8.1	13.4	7.0
ヨーロッパ		7.1	3.4	14.4	10.0	17.4	9.2
その他		5.7	2.7	2.6	1.7	3.3	1.8
合計		210.8	100.0	143.8	100.0	188.2	100.0

5. サービス売上高の推移

DAIFUKU

8

※サービス売上高: 納入したシステム・製品を対象にした、保守・メンテナンス、リニューアル、改造工事などによる売上高



6. 連結業種別受注高、売上高

DAIFUKU

9

自動車および自動車部品の受注・売上が回復

(単位: 億円)

業種	受注高				売上高			
	平成23年3月期1Q		平成24年3月期1Q		平成23年3月期1Q		平成24年3月期1Q	
	受注高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)
自動車および 自動車部品	54.4	13.9%	85.3	17.5%	53.9	16.6%	79.4	19.5%
エレクトロニクス	122.2	31.3%	141.9	29.1%	69.2	21.3%	111.7	27.5%
商業および 小売業	91.5	23.4%	72.3	14.8%	80.7	24.9%	76.8	18.9%
運輸・倉庫	16.9	4.3%	16.4	3.4%	9.0	2.8%	27.0	6.6%
機械	9.6	2.5%	18.3	3.7%	8.6	2.7%	11.3	2.8%
化学・薬品	18.0	4.6%	34.9	7.2%	21.6	6.7%	20.3	5.0%
食品	18.8	4.8%	12.8	2.6%	18.4	5.7%	12.5	3.1%
鉄鋼・非鉄金属	6.4	1.6%	9.0	1.9%	4.5	1.4%	7.1	1.7%
精密機器・ 印刷・事務機	11.8	3.0%	9.4	1.9%	20.4	6.3%	7.3	1.8%
空港	16.7	4.3%	60.2	12.3%	20.5	6.3%	22.3	5.5%
その他	24.4	6.3%	27.5	5.6%	17.5	5.3%	31.1	7.6%
合計	390.7	100.0%	488.0	100.0%	324.3	100.0%	406.8	100.0%

7. 第2四半期累計期間業績予想(連結)

DAIFUKU

10

第2四半期に損益改善の見込み

(単位: 億円)

(5月13日公表)

(8月10日修正公表)

(前年同期)

(対前年同期比)

受注高	1,000	1,000	770	(29.7%増)
売上高	900	950	739	(28.5%増)
営業利益	7	15	△7	(22億円増)
経常利益	4	13	△7	(20億円増)
四半期純利益	△3	6	△11	(17億円増)
1株当たり 四半期純利益	△2.71円	5.42円	△10.65円	

8. 平成24年3月期業績予想(連結)

DAIFUKU

11

(単位: 億円)

(5月13日公表)

(8月10日修正公表)

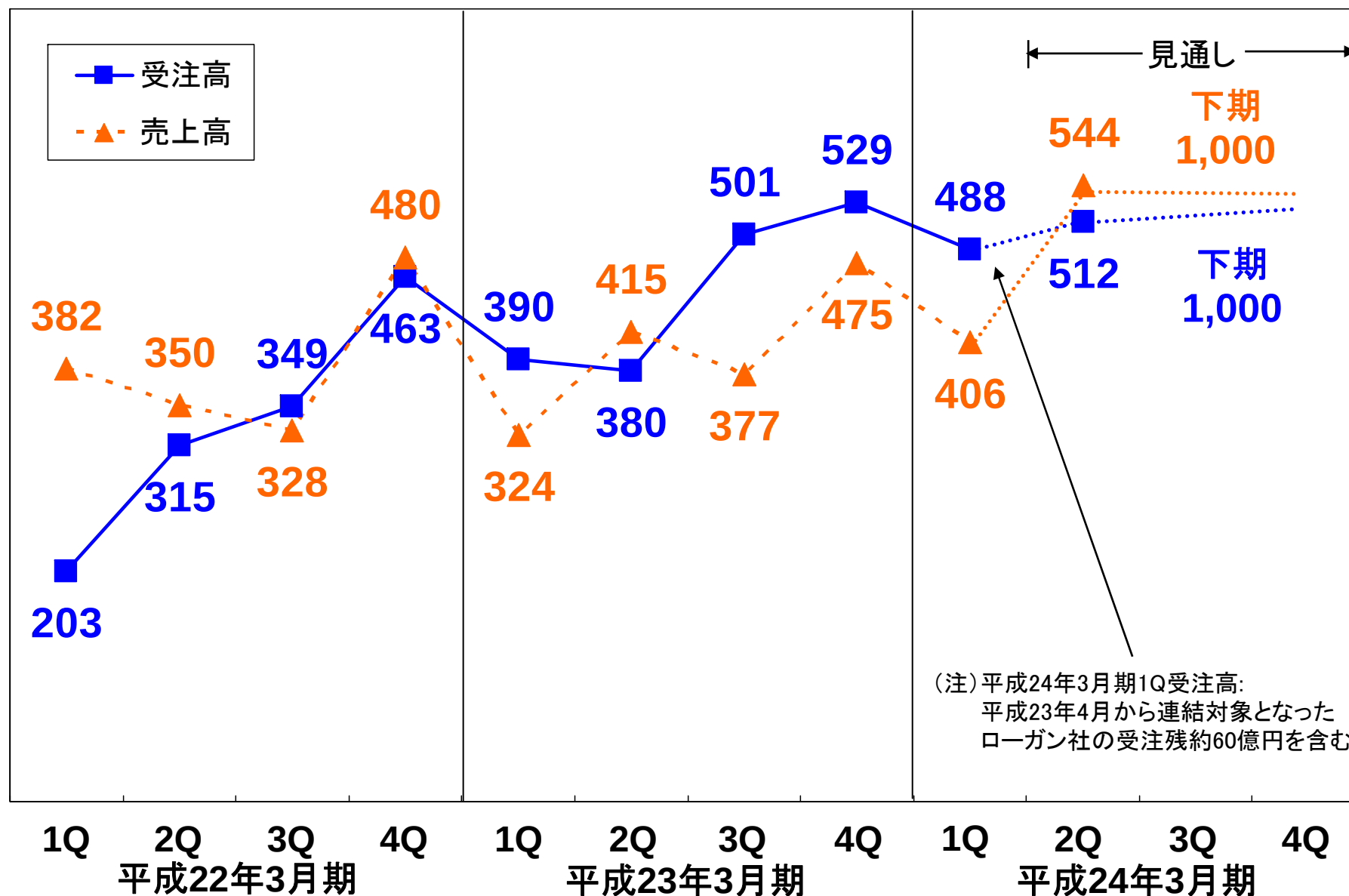
(前年同期)

(対前年同期比)

受注高	2,000	2,000	1,802	(10.9%増)
売上高	1,900	1,950	1,592	(22.4%増)
営業利益	30	35	17	(102.7%増)
経常利益	25	30	13	(123.0%増)
当期純利益	8	8	2	(197.0%増)
1株当たり純利益	7.23円	7.23円	2.43円	

9. 受注高、売上高の四半期ごとの推移

(単位: 億円)

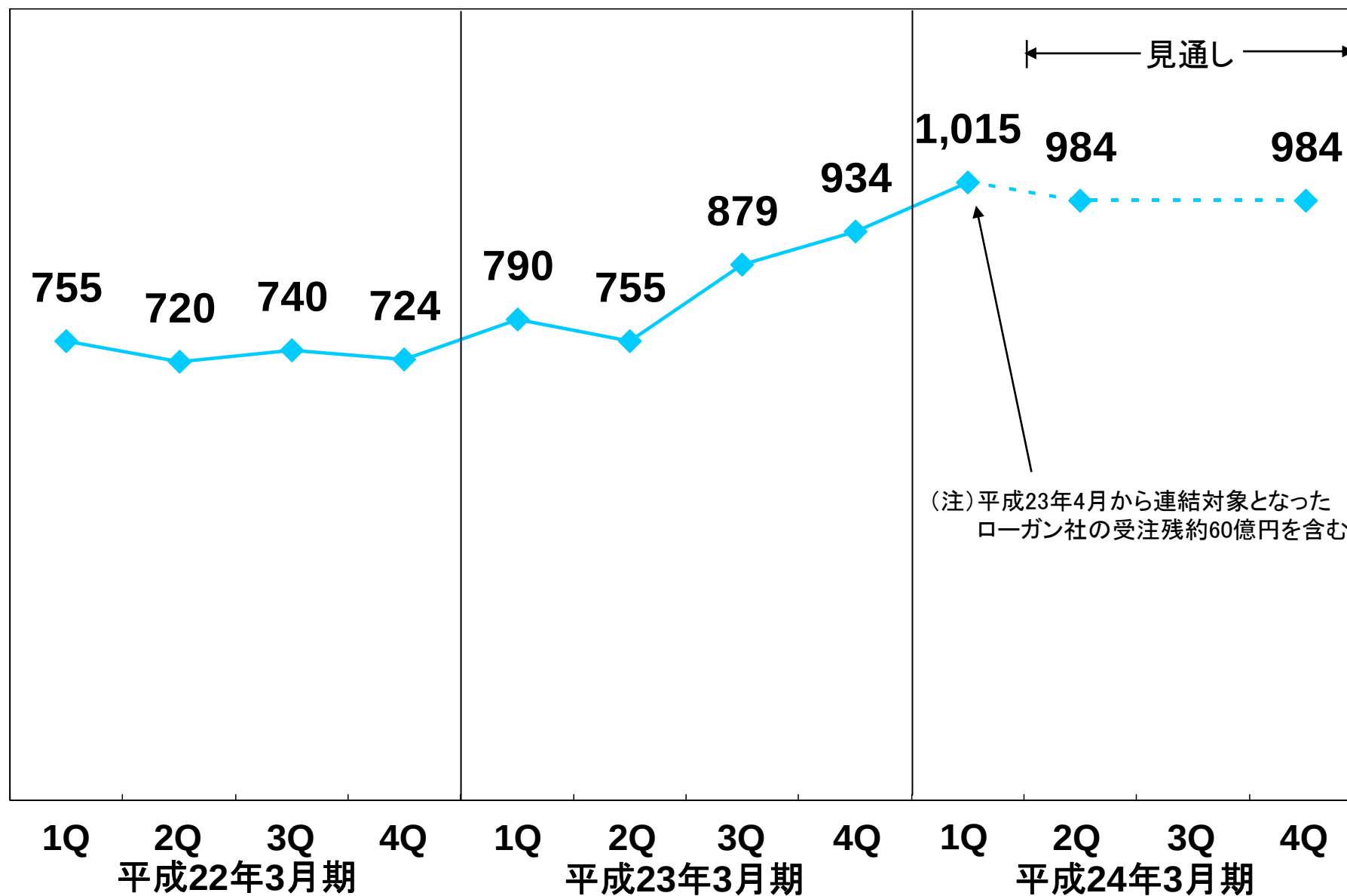


10. 受注残の推移

DAIFUKU

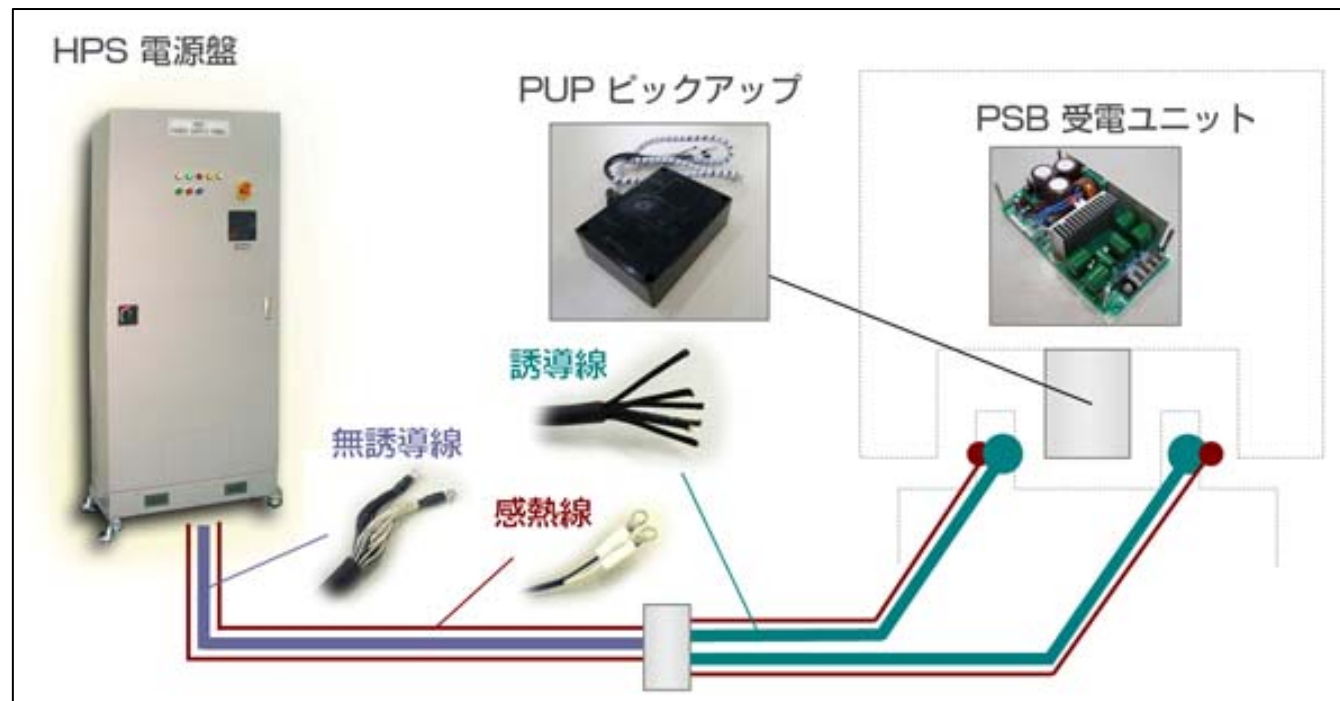
13

(単位: 億円)



■ コンテックが非接触給電システム(HID)を外販

クリーンルームなどで約7,000システムの実績を生かし、半導体、食品、製薬などの業界にアプローチ



概要図

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。